

台風 10 号が去って

8 月 30～31 日にかけて、東北と北海道に大きな爪痕を残した台風 10 号が去りましたが、まだまだその影響が残っています。

台風 10 号は迷走し、気象台によると観測史上初めて太平洋側から東北地方に上陸するだろうと予測していたので、遺愛では 29 日(月)の午後 3 時には、翌日は午前までの授業にする決定をし、生徒の皆さんに、終礼時に連絡しました。

翌日の 30 日は、予定通り 3 校時で授業を終了し、一斉下校としました。生徒の下校時には天気は比較的穏やかで、本当に台風がくるのだろうかという状況でしたが、16 時には J R がストップし、18 時頃から風雨が強まってきて市電もストップしました。夜の最大瞬間風速は函館空港で 36.5m、美原で 34.2m を記録しました。31 日迄に消防や函館市の各部局などに 600 件を超える被害情報が寄せられていたようです。倒木や屋根、外壁の剥離など、主に強風による被害が中心でした。多くの市民が夜の外出を控えていたので、本校の生徒も含めて、けが人の情報がなかったのが幸いでした。

しかし、遺愛キャンパス内でも夜に寮が停電し、また寮に向かう道に倒木があり、夜中にその対応に迫られました。

9 月 8 日(木) 前期期末テスト終了後の午後に、生徒の皆さんにボランティアを募り、キャンパス内の散乱する枝や葉の片付けにあたりますが、180 名以上の生徒が参加してくれる予定です。とても有り難いです。

2016 年 9 月 6 日(火)



寮への道に立つ木が根こそぎ倒れる。



交通の障害になるので切断。